

第 25 巻紀要ひな形

ページ設定（文字数 40 字-40 行、余白 上下左右各 20mm）

\*本文（～引用文献、脚注含む）のみ 2 段組み（文字数 20 字\*2 段-40 行）

標準フォント（邦文 MS 明朝/10.5P・英文 Times New Roman/10.5P/シングルスペース）

年号以外の数字は 3 桁ごとに半角カンマ（例：2,000）をつける、数字は全て半角、括弧は全て全角（引用、脚注を除く）

**表題（MS 明朝/太字 10.5P/中央揃え）\*1 行に纏める**

－副題（MS 明朝/10.5P/中央揃え）－\*必要な場合のみ 1 行に纏める

（改行）

著者名（MS 明朝/10.5P/中央）（共著者は、(カンマ)で併記する）

所属機関名（MS 明朝/10.5P/中央）

所属機関連絡先住所（MS 明朝/10.5P/中央）

（改行）

**要旨（MS 明朝/10.5P/太字）：**

要旨本文（MS 明朝/10.5P/600 字以内）

（改行）

**キーワード（MS 明朝/10.5P/太字）：**

キーワード本文（MS 明朝/10.5P/5 語以内）

（改行）

\*所属先が違う場合の表記

著者名<sup>1</sup>、著者名<sup>2</sup>

所属機関名<sup>1</sup>

住所

所属機関名<sup>2</sup>

住所

（投稿日：（提出締切日）／受理日：（査読後修正締切日）（MS 明朝/10.5P/右寄せ））

\*事務局で記載

\*\*\*\*\*ここまでを 1 頁にまとめる\*\*\*\*\*

（改頁し 2 頁目）

本文 MS 明朝(英文 Times New Roman)/10.5P      り

（項目のみ太字）/2 段組み      \*(2)

引用文献・脚注 MS 明朝(英文 Times New Roman/  
シングルスペース) /9P

項目例

1. 序文
2. 方法
3. 結果
4. 考察
5. 結論
6. 謝辞

引用文献（MS 明朝/9P/項目のみ太字）

- (1) \*半角両括弧、2 行目は全角 1 マスぶら下がり
- (2)

脚注（MS 明朝/9P/項目のみ太字）

- \*(1) \*半角両括弧、2 行目は全角 1 マスぶら下がり

**【注意】**

1. 引用文献を記載する場合  
本文中の引用箇所右肩に、<sup>(1)</sup>、<sup>(1~3)</sup>、<sup>(1,3~5)</sup> などの上付き両括弧数字で示し、本文の最後に一括して引用番号順に記載してください。
2. 表や図を挿入する場合
  - 1) 表は上に通し番号とタイトルを記し、図は下に通し番号とタイトルを記す。
  - 2) 表とは文字・数字と縦横罫線だけで構成されているものを言い、図とはそれ以外のグラフやフローチャートなど不定型なものを言う。図と表の内容が重複しないように注意する。なお、表の縦罫線はなるべく使用しない。

\* 英文表記を併記したい場合は最終頁に作成してください

**Title (Times New Roman/10.5P/太字/中央)**

– Subtitle (Times New Roman /10.5P/中央揃え) – \* 必要な場合のみ 1 行に纏める  
(改行)

Author name (Times New Roman/10.5P/中央)

Position engine name (Times New Roman/10.5P/中央)

Position engine address (Times New Roman/10.5P/中央)

(改行)

**Abstract (Times New Roman/10.5P/太字) :**

要旨本文 (Times New Roman/10.5P/500 語以内)

(改行)

**Keyword (Times New Roman/10.5P/太字) :**

キーワード本文 (Times New Roman/10.5P/5 語以内)

(改行)

Received : / Accepted : (Times New Roman/10.5P/右寄せ)

\* 事務局で記載

\*\*\*\*\*ここまでを 1 頁にまとめる\*\*\*\*\*